

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成26年度採択課題）

FS（革新的研究調査）評価（公表用／ハード分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
26-6	非破壊試験を用いたコンクリート構造物の表層品質検査システムの構築	広島大学 准教授 半井 健一郎	D

<研究の概要>

これまで直接的な検査が不可能とされてきた、コンクリート構造物の耐久性を支配する表層品質を、非破壊試験の組み合わせによって定量的かつ合理的に評価する新たなシステムを構築し、耐久的な新設道路構造物の建設に資する。

<FS 評価結果>

FS 研究では、コンクリートの表層品質に関する基礎データの収集・分析を中心に行っているが、品質検査手法と品質向上のための設計・施工技術の提案といった全体の研究成果の見通しが不透明であり、成果を現場へ適用する道筋が十分に示されていないことから、不採択とする。

<特記事項>

1. コンクリート構造物の耐久性向上のために表層品質に着目する点は良いが、実際の現場における良質なコンクリートの築造のために、必要となる検査システム等の具体的なコンセプトを明確にすることが必要である。